

Ulp1 ペプチダーゼ

Cat. No. EXWM-4244

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Saccharomyces cerevisiaeからの酵素は、SUMO処理（ α 結合ペプチド結合）およびSUMO脱結合（ ϵ 結合ペプチド結合）反応の基質としてヒトの小さなユビキチン修飾因子1（SUMO-1）を認識することもできます。Ulp1は、染色体分配と細胞周期のG2/M期を通じた進行において重要な役割を含むいくつかの機能を持っています。ペプチダーゼファミリーC48に属します。

別名 Smt3-タンパク質共役プロテイナーゼ; Ubl特異的プロテアーゼ1; Ulp1; Ulp1エンドペプチダーゼ; Ulp1プロテアーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.22.68

反応 小さなユビキチン修飾因子（SUMO）前体Smt3のC末端における配列Gly-Gly+Ala-Thr-Tyrの α 結合ペプチド結合の加水分解により、タンパク質の成熟型が生成される。第二の反応は、成熟SUMOのC末端グリシンと標的タンパク質のリジン ϵ -アミノ基との間の ϵ 結合ペプチド結合の切断を含む。

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。